

教科等横断型授業「日本史B」×「美術」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(4 番)「質の高い教育をみんなに」			
実社会での課題	日本初の官立西洋美術教育機関が、殖産興業を担う工部省に設置されたことを例にして、教育文化活動における政府の役割を考察する。また、お雇い外国人の存在を通して、国際交流の重要性を再認識することを課題とする。			
生徒に身に付けさせたい資質・能力	日本の近代美術史の背景に政府の富国強兵・殖産興業策があったことを理解するとともに、西洋美術の鑑賞を通して、豊かな人間性をはぐくむ。			
主題(教材)	キョソネの肖像 日露戦争の絵画資料			
指 導 展 過 開 程 整 理 備 考	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等
	導入	5	○封建的な江戸幕府が崩壊し、近代国家を建設しようとする機運を理解させる。	○電子黒板
	1 江戸時代の美術品について復習する (1) 浮世絵～北斎・広重 (2) 文人画～池大雅・渡辺崋山 (3) 写生画～円山応挙 (4) 西洋画～平賀源内	5	○ 著名な作品について、可能な限り多く取り上げる。 ○ 浮世絵については、安価な庶民文化であった点を確認させる。	○教科書 ○電子黒板 ○電子黒板 ・自作教材_パワーポイント ・動画
	2 高橋由一『鮭』 3 キョッソーネ (1) 肖像画 (2) 切手 (3) 紙幣	5 10	○武士であった由一が、「蕃書調所」(のちの工部美術学校)で学び、「日本初の洋画家」となる過程を理解させる。 ○キョッソーネが近代国家建設に果たした役割を理解させる。	
	4 エッチングの技法について	20	○エッチング技法の特徴について理解させる。 ○西洋画と伝統的な日本画との相違点について理解させる。	
○ 学習内容を確認する。 ○ 次時の課題を確認する。	5	○学習内容を理解できたか確認させる		
備考				